

施工管理者スキルアップセミナーのご案内
『木造住宅建築の最大リスク 墜転落災害を防止しよう!』

木住協生産技術委員会では元請工事監督・工務店現場代理人等、現場の施工管理者を対象としたスキルアップセミナー『木造住宅建築の最大リスク 墜転落災害を防止しよう!』を開催いたします。

木造住宅現場で発生する労働災害の中で、最も死亡・重篤災害リスクが高いのは墜転落災害です。平成30年に発生した木造住宅工事の労働災害発生状況を見ても、35件の死亡災害中、墜転落は20件と全体の6割近くを占めています。木造住宅は低層だから墜転落の危険が少ないのではなく、逆に墜転落は最も危険な労働災害であると施工管理者はしっかりと認識しなければなりません。

こうした墜転落災害の防止策の一環として、平成30年の法改正により安全帯が原則「フルハーネス型安全帯」に切り替わることとなり、完全施行(2022年1月2日)までの猶予期間もあと1年ほどどどなってきました。皆さん準備は進んでいらっしゃいますか？

この度、安全管理の基本図書として発行している『施工管理者のための 安全管理実務マニュアル』を、木造建築現場の安全管理により適したものに全面リニューアルしました。

このマニュアルをテキストとし、木造住宅現場で発生する墜転落の災害事例とその防止策、また特に墜転落リスクが最も高い建方作業を中心とした、事前準備や現場安全管理で施工管理者が何をしなければならぬのか等をポイントとしたスキルアップセミナーを開催いたします。

お忙しい時期とは存じますが、施工管理者の安全管理のスキルアップの一助となれば幸いです。入職間もない現場管理者様だけでなく、ベテランの工事監理者様にも、ぜひご参加いたさきたいと思っております。お申し込みをお待ち申し上げます。

敬具

記

- 開催日時 : 令和3年2月4日(木)
- 講習時間 : 14:55～17:00
- 開催場所 : 一般社団法人 日本木造住宅産業協会 6階会議室
〒106-0032 東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビルWEST棟2階
TEL: 03-5114-3013 FAX: 03-5114-3020
- 参加費 : 会員企業 1,000円(税込)、非会員 2,000円(税込)

- 講師 : 小松 泰彦 氏
(一社)住宅生産団体連合会 安全衛生教育認定講師
(一社)日本木造住宅産業協会 生産技術委員会 前副委員長
40年超、建設会社・住宅メーカーで品質・安全管理の実務を担当

□タイムスケジュール

- 14 : 55～15 : 00 オリエンテーション
- 15 : 00～15 : 30 労働災害・墜転落災害の発生状況
- ・ 災害事例（どこで、どんな災害が多発しているか？）
 - ・ 現場管理者の法的責任
- 15 : 30～16 : 10 建方時の安全管理のポイント
- ・ 現場調査や作業手順等、事前準備と手順の確認の大切さ
 - ・ 朝のミーティング等チームのコミュニケーションの大切さ
 - ・ KY 活動や声かけ等、作業者の気づきの大切さ
- 16 : 10～16 : 20 休憩
- 16 : 20～16 : 50 フルハーネス安全帯への切り換え
- ・ DVD 『フルハーネス型安全帯でいっそう安全管理を』
- 16 : 50～17 : 00 まとめ・質疑応答

※当日は講演内容が若干変更する場合がありますので、ご了承願います。

□申込方法 ： 木住協ホームページ〔講習会・セミナー〕の講習会オンラインにてお申込みください。

□申込締切日：各開催日の締切日まで（定員になりましたら締め切らせていただきます）。

□受講票 ： 講習会オンライン申込後、決済が完了しましたら、各申込者様のアドレス先に受講票（会場案内図付き）を送信いたします。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、3人掛けの机に1人掛けとし、出来るだけ密集を避けた配置と致します。また感染予防のためマスク着用にてご来場頂き、会場入口での検温及び手指の消毒にご協力よろしくお願い致します。

以上